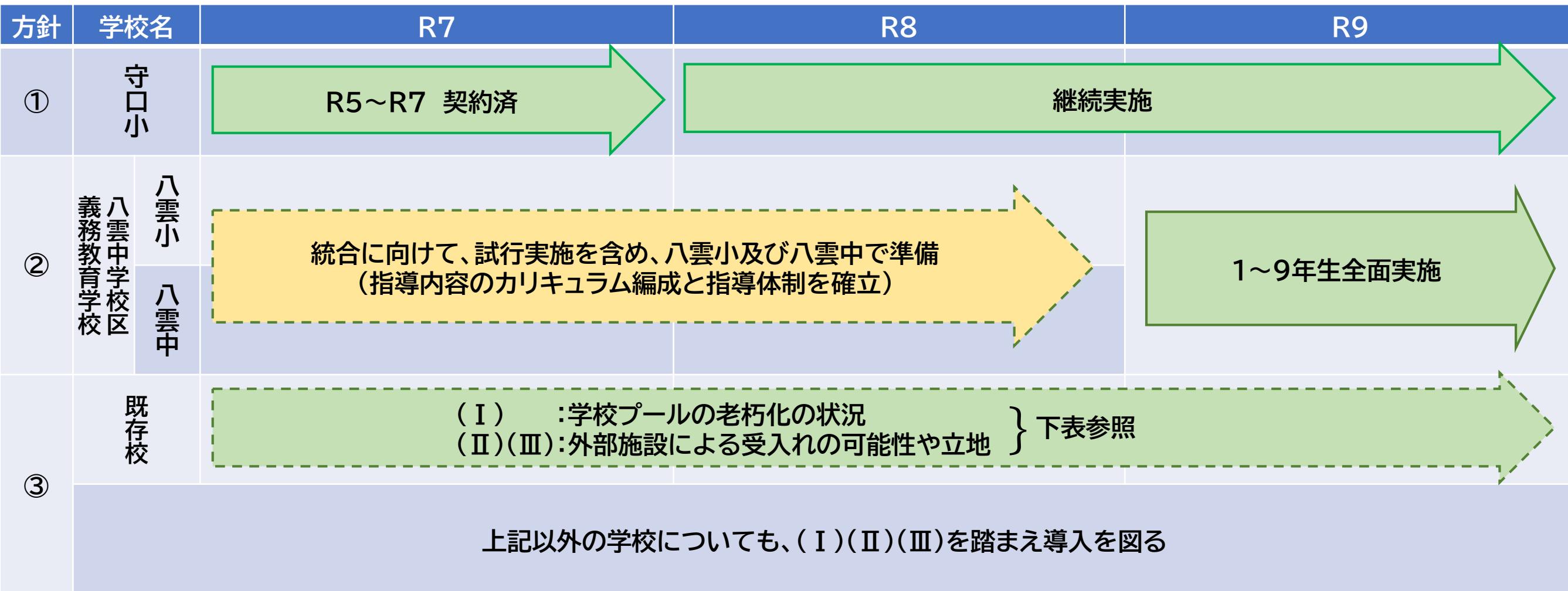


# 今後の水泳指導等補助事業について

- 市内部での検討及び令和6年9月27日教育委員会定例会で方針を決定  
今後、既存校への導入について、施設の老朽化の状況等を踏まえ検討を進める



## ■ 今後の水泳指導の在り方 R6.9.27 教育委員会定例会

- ① 守口小学校の実証研究の成果をふまえ、新たな学校プールを整備しない。
- ② 八雲中学校区義務教育学校についても、上記をふまえ外部委託することとし、学校プールを設置しない。
- ③ 上記以外の小学校全校・義務教育学校について、**学校プールの老朽化の状況<sup>(I)</sup>**、**外部施設による受入れの可能性<sup>(II)</sup>**や**立地<sup>(III)</sup>**をふまえ、効果的な指導となるよう、民間事業者(施設)の活用を検討する。
- ④ 既存施設における課題の解消に向けた環境改善を図る。
- ⑤ 中学校については、教科担当による指導の実態等もふまえ、今後民間事業者(施設)の活用も含めた指導の在り方について検討する。

## ■ (I)(II)(III)を踏まえた、既存校への導入順の例

学校名	プール設置年度		経過年数 R7時点	塗装等改良工事年度		経過年数 R7時点	受入施設	立地
	1975	昭和50年		2016	平成28年			
八雲東小	1975	昭和50年	50	2016	平成28年	9	○	徒歩7分
梶小	1977	昭和52年	48	2015	平成27年	10	○	バス13分
佐太小	1974	昭和49年	51	2017	平成29年	8	○	バス11分
藤田小	1975	昭和50年	50	2018	平成30年	7	○	バス14分
庭窪小	1978	昭和53年	47	2018	平成30年	7	○	バス14分
金田小	1971	昭和46年	54	2019	平成31年	6	○	バス10分
錦小	1973	昭和48年	52	2019	平成31年	6	○	バス12分

## 今後の小学校等の水泳指導の在り方について

2024/9/27 学校教育課

現在、各校のプール（屋外）で行っている水泳指導について、今後、段階的に民間事業者（施設）を活用する

### ■これまでの経緯

R3 コロナ禍による感染防止、天候・高温により水泳指導が実施できていない状況を踏まえ、外部施設での実施を決定。また、今後の市立学校におけるプール施設のあり方を検証するため、校舎整備を予定していた守口小学校で事業を実施することとなった。

### ■守口小学校での事業(R4～7) (R6:全校 644人)

1. 内容 各学年5回（6月～11月）
2. 場所 コナミスポーツクラブ守口
3. 指導体制 泳力レベルに応じたグループ編制（5～8グループ/学年）  
10～15人につき、インストラクター1名配置
4. 時間 2コマ（90分）/回（移動、着替え、指導）
5. 送迎 マイクロバス（4～5台/学年）
6. 費用 7,754,360円（R6 委託料）

現状や課題	守口小での検証結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>雨天、猛暑等により中止・延期がたびたびあり、計画的な指導に支障</li> <li>100名以上を3,4人で指導</li> <li>プールサイドで指導の順番待ちが発生</li> <li>実質指導者1人による一斉指導のため、レベルに応じた指導ができない</li> <li>清掃、水質・施設の維持管理を特定の教職員・管理職が担い負担</li> <li>維持管理費の負担</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天候・季節に左右されず実施</li> <li>指導・監視が8～10人のため安全性が向上</li> <li>少人数指導のため順番待ちがない</li> <li>習熟度に応じた専門的なグループ指導で泳力向上</li> <li>清掃、水質・施設の維持管理が不要</li> <li>マイクロバスでの移動（7,8分）</li> </ul>
<p>【その他のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見学者が減少</li> <li>屋内のため紫外線の心配がない</li> <li>要介助児童も安心して指導を受けられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水泳は楽しかった（91%）児童</li> <li>水泳が上達した（79%）児童</li> <li>「水泳は苦手だけど同じレベルの友達と一緒にだったので不安なく泳げた」児童</li> <li>今後も外部での授業を希望（91%）保護者</li> </ul>

### ■守口小学校以外の状況

A小学校	B小学校
当初7回 → 3回中止、延期（雨天、熱中症アラート） 予備日1回追加、計5回実施	当初5回 → 2回中止・延期（雨天、強風、低水温） 予備日1回追加、計4回実施

### ■近隣市の状況

枚方市・・・12小学校（全44校）で実施中（9施設）  
門真市・・・6小学校（全15校）、1中学校（全6校）で実施中（4施設）  
交野市・・・R7開校の義務教育学校プールなし。対象校区学校で実施中（1施設）  
大東市・・・今後検討  
四條畷市・・・全6小学校で実施中（2施設）  
寝屋川市・・・業務委託実施なし

### ■プールの管理について

- 施設管理（排水、給水、ろ過などの機械設備など）
- 水質検査（授業ごとに残留塩素を計測）
- 水量調節（学年に合わせて、その都度の水位を調節）  
→ 建設年の古い施設では機械の取扱いが複雑（給排水ミス事案の一因にも）

### ■プール施設にかかるコストの仮試算

- 自校プール ※試算は今後50年を見込んだもの（概算）  
・昭和40～50年代に建築（除く新設校）  
→ 早晚、大規模な改修を要する可能性  
・年間経費 約6,900千円/校
- 外部委託（現時点での見積りを基にした概算）  
・年間経費 約5,400千円/校

学校プールの設置年及び経過年数（小学校・義務教育学校）

学校名	プール設置年度	経過年数	塗装等改良工事年度
金田	1971 昭和46年	53	2019 平成31年
錦	1973 昭和48年	51	2019 平成31年
佐太	1974 昭和49年	50	2017 平成29年
藤田	1975 昭和50年	49	2018 平成30年
八雲東	1975 昭和50年	49	2016 平成28年
八雲	1977 昭和52年	47	2020 令和2年
梶	1977 昭和52年	47	2015 平成27年
守口	1978 昭和53年	46	2016 平成28年
庭窪	1978 昭和53年	46	2018 平成30年
さつき	2016 平成28年	8	
寺方南	2017 平成29年	7	
よつば	2018 平成30年	6	
さくら	2021 令和3年	3	

### 【参考】小中学校における水泳指導について（学習指導要領解説 小中学校 H29.）

- ・小学校低学年で「水遊び」、小学校中・高学年で「水泳運動」、中学校で「水泳」が位置付け（中3生は選択可）
- ・なお、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれらを取り扱わないことができる  
※ただし、水泳の事故防止については必ず取り上げる
- ・水泳学習の授業時間数は、特に定めなし

### 【参考】文部科学省・スポーツ庁通知（R6.7.10）

- ・プールの管理業務が教職員の過度な負担。（給水ミスにより）教員が賠償責任を負うことは望ましくない
- ・負担軽減のため、指定管理者制度の活用や民間業者への委託が考えられる
- ・設置者はこうした取組みについて検討いただきたい

### ■今後の水泳指導の在り方

外部施設での委託により、児童の安全性の確保、泳力向上、計画的・安定的な指導、教職員の業務負担軽減に資すると考えられる。

今後、水泳指導は

- 守口小学校の実証研究の成果をふまえ、新たな学校プールを整備しない。
- 八雲中学校区義務教育学校についても、上記をふまえ外部委託することとし、学校プールを設置しない。
- 上記以外の小学校全校・義務教育学校について、学校プールの老朽化の状況、外部施設による受入れの可能性や立地をふまえ、効果的な指導となるよう、民間事業者（施設）の活用を検討する。
- 既存施設における課題の解消に向けた環境改善を図る。
- 中学校については、教科担当による指導の実態等もふまえ、今後民間事業者（施設）の活用も含めた指導の在り方について検討する。